

省エネ実習講座

主催：一般財団法人省エネルギーセンター 講師：日鉄住金テクノロジー株式会社

省エネネタ探しのノウハウを2日間のグループ演習でマスターしましょう！

徹底
演習

省エネネタ発掘手法

日程：平成29年7月20日(木)～21日(金)

会場：省エネルギーセンター

東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビル(JR田町駅・芝浦口より徒歩10分)
受講者には別途ご案内書をご郵送いたします

受講対象者(目安)

初級(入門) 中級 上級

ある程度、設備や省エネの知識がある事が望ましい



▲実際の講座風景から

グループ演習で省エネの視点をブラッシュアップ！

モデル工場の事例を基にした演習で省エネネタ枯れから脱出！

「もう省エネはやりきった」「省エネのネタはもう無い」と考えてはいませんか？
いつも現場を見ているあなたは、そこにある現状を見慣れてしまっていて、新しい視点に気づかなくなっているのかもしれない。

そこで、検討モデルとなる工場を舞台にした省エネネタ発掘演習に取り組むことで、省エネ課題の見つけ方、取り組むべき省エネ施策の見極め方、省エネ効果の試算方法などをいっしょに学びましょう。

限られた時間の中で省エネのテーマを発掘する場合、従来は経験的・直観的・断片的になりがちでしたが、「考え方の道筋」を織り込んだ『省エネネタ発掘手法』を活用すれば、潜在するテーマを徹底的に掘り起こせることでしょう。

スケジュール

第1日目

- 13:00 集合、事務局挨拶、オリエンテーション
- ・省エネ推進上の問題点及び対応のポイント
 - ・原価低減活動としての省エネと成果評価方法
 - ・省エネ推進体制のあり方とは？
 - ・職場を巻き込む省エネ活動とは？
 - ・省エネを進めるための10のステップ
 - ・省エネネタ発掘手法とは？
 - ・モデル工場を対象とした省エネネタ発掘手法の演習をグループで演習

18:00 第1日目終了

第2日目

- 10:00 集合(前日より引き続きグループ演習)
- ・モデル工場フロー説明
 - ・エネルギー使用状況一覧表説明
 - ・省エネネタ発掘手法の活用事例
 - ・より大きな成果をあげる為のポイント
 - ・短期取組成果をあげる為のポイント
 - ・演習成果発表
 - ・質疑応答と意見交換
 - ・講師講評

16:00 終了

※当日の進行状況等により、スケジュールが一部変更になる場合があります。

受講者の声

※受講して下さったみなさまからいただいた
ご意見やアンケートなどをもとに再構成しています。

Mさん(省エネ提案)

現在弊社ではベテラン社員の定年退職が続き、技術や知識を継承するためのマニュアル作成が急務となっていますが、今回の講義で学んだノウハウやテキストが参考になると思いました。

Sさん(商品開発)

演習のおかげで、実際にどう進めれば省エネネタ発掘が出来るのかイメージしやすかった。今後はモデル工場を舞台にした演習を自社に置き換えて活用したい。

Nさん(施工・管理)

現場では、自分の得意分野にだけ注目しがちだったが、この講習を受けたおかげで省エネの着眼点や発想の幅が広がった。

Fさん(総務)

グループ演習が大変良かった。業種の違う方々と意見を交換できたので新鮮だった。自分の知識が足りないと感じていたが、経験豊かな他の受講者の方に引っ張っていただけて安心した。

講師(日鉄住金テクノロジー)から

本講座は、製鐵所をはじめとした多くの製造業で活用された省エネネタ発掘のためのシステムチックな手法を取り入れた演習講座です。

講座の最後には、省エネ削減効果を具体的な金額で算出し、グループごとにその成果を発表していただきます。

受講者の皆さんが主役の講座です。自分たちの手で作り上げていくことが大切な講座だからこそ、ノウハウがしっかりと身につくのです。お申し込みをお待ちしています。

お申し込みは FAX 03-5439-9776 またはメール teceduc@eccj.or.jp

お問い合わせは TEL 03-5439-9774 またはメール teceduc@eccj.or.jp

実習講座『徹底演習！省エネネタ発掘手法』受講申込書

一般財団法人 省エネルギーセンター 省エネ人材育成講座担当 行 申込日 平成 年 月 日

◆貴社名・住所・申込責任者名等をご記入下さい。

貴社名・事業所名	<input type="checkbox"/> 賛助会員 (No.) <input type="checkbox"/> 一般	申込受付印
貴社ご住所(〒)	お支払い予定日 平成 年 月 日	
申込責任者名(所属部署名・役職・請求書・受講票送付先)	電話	
	FAX	
通信欄	E-mail	

◆受講者のお名前・所属・連絡先をご記入下さい。

受付番号	フリガナ	所属部署	年齢
	受講者氏名	電話	E-mail
貴方の業務内容を簡単に教えてください			

受付番号	フリガナ	所属部署	年齢
	受講者氏名	電話	E-mail
貴方の業務内容を簡単に教えてください			

受講料合計金額 円(税込)

◆受講料

7月5日(水)までにお申し込みの場合、 早割価格でご受講いただけます	賛助会員価格 47,520円(税込)	一般価格 59,400円(税込)
	【早割】賛助会員 43,200円(税込)	【早割】一般 54,000円(税込)

◆受講料のお支払いについて

お申し込みが確認出来次第、受講票・受講案内・会場地図・ご請求書等をお送りします。ご請求書が届き次第、指定の口座にお振込み下さい。(振り込み手数料はご負担下さい) お支払い期日は原則として開催日の前日までです。

受講料には宿泊費・食事代を含みません。宿泊が必要な場合はお手数ですが各自でご手配下さい。

◆キャンセルについて

キャンセルは実施(前日)起算)7日前までです。それ以降のキャンセルについては、理由の如何を問わず受講料はご請求させていただきます。また、受講料入金後のキャンセルも実施(前日)起算)7日前までです。それ以降のキャンセルによる返金はできません。

(テキストの発送をもって受講とさせていただきます)

◆定員:15名様

6名様に達しない場合、開催をやむなく中止する場合があります。中止の場合は1週間前までに申込責任者様にご連絡申し上げます。

講座名	講座概要	会場
H29 6/15~16 1 回転機器の省エネ対策 募集中!	 <p>30年以上に渡り現場のエネルギー管理に携わる講師が、すぐに活用できる回転機器の省エネを伝授します。豊富な経験談を織り交ぜながら座学と演習でみっちり学ぶ2日間です。この後の省エネ実習講座(ポンプ・団・空気圧縮機)をより深く理解するためのガイダンスとしてもご活用いただけます。</p>	東京(東京都港区・省エネルギーセンター)
H29 7/13~14 2 熱分野の省エネポイント	 <p>本講座では、熱設備における4つの省エネポイントと、ポイントごとの省エネ対策、そしてその効果を学びます。この講座で「省エネ事例から省エネポイントを探し出すコツ」や「計測すべきポイントを読み解く力」をつけて、先人の知恵のつまった省エネ事例を各々のゲンバに活かしましょう。</p>	
H29 7/20~21 3 徹底演習！ 省エネネタ発掘演習 募集中!	 <p>省エネネタ発掘のためのシステマチックな手法を取り入れた演習講座です。モデルとなるビルや工場を舞台にした演習で、省エネ課題の見つけ方を学びましょう。最終的には、省エネ削減効果を具体的な金額で算出し、グループごとにその成果を発表していただきます。本講座を受講して、いつもと違った目で現場を見る目を創り、現場の省エネに役立てましょう。(受講生は省エネの実務経験がある事が望ましい)</p>	
H29 9/14~15 4 ポンプの省エネ実習	 <p>実習用ポンプ設備を運転して得られる各種のデータを計測し、「見える化」することで、無負荷ロス、効率の変化、省エネ対策の効果を体感できます。また、現場でよく見かけるミニマムフロー通水の有無の運転を行い、問題点の定量化と省エネ対策の効果を定量化できます。ポンプの性能診断方法の手順と注意点及び性能評価方法も習得できます。</p>	鹿島(茨城県鹿嶋市・新日鐵住金鹿島人材育成センター)
H29 10/12~13 5 ビルの省エネポイント	 <p>座学と省エネ簡易診断実習で、実践的なビルの省エネを学ぶチャンスです。新日鐵住金・鹿島人材育成センターを舞台に、ビル建物の省エネ診断と提案方法を学びましょう。ビルの省エネに欠かせない照明設備の省エネ実習、空調設備の省エネ実習、ビルの省エネ診断実習など、実際の設備を活用することで、実践的な知識を身につけることができます。</p>	
H29 11/16~17 6 ファンの省エネ実習	 <p>実習用ファン設備を用いて、通常運転、インバータ運転、弁による調整運転を行い、得られた運転データを「見える化」することで、無負荷ロス、効率変化、省エネ対策の効果を確認できます。また、バルブの種類の違いによる圧力損失実習、および配管径の違いによる圧力損失実習を通じて、バルブの選定・配管径の選定におけるポイントを理解できます。</p>	
H29 12/14~15 7 工場の省エネポイント	 <p>この講座では、工場におけるエネルギー消費施設とエネルギーの流れに着目し、工場におけるトータルマネジメントを学びます。省エネ提案の際に立てるべき仮説とその検証方法を学びます。また、空気比調整や炉圧変更実習など、実習用燃焼炉を最大限に活用します。熱利用設備の省エネ診断や提案を学ぶ最適の機会です。</p>	
H30 1/18~19 8 空気圧縮機の省エネ実習	 <p>実習用空気圧縮機設備を用いてオン/アンロード運転、インバータ運転を行い、得られた運転データを「見える化」することで、省エネ対策の効果を確認できます。また、漏れ量と騒音値の計測実習で、両者の強い相関関係を確認できます。ホース内径の違いによる圧力損失実習を通じて、配管径の選定におけるポイントも習得できます。</p>	
H30 2/22~23 9 熱設備の省エネ探索	 <p>「現場が陥りがちな状態」に調整された実習用燃焼設備とその付帯設備全体を見て省エネ案件を探しましょう。省エネ効果を算出するために必要な計測を自ら行なうことで、熱設備の改善と計測方法が同時に学べます。本講座で、熱設備だけでなく、熱設備に付帯する設備も含めたトータルな省エネについて学びましょう。</p>	

よりよい講座をお届けするために、講座内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。

受講料(税込/宿泊代・食事代別途)

- ◆ 省エネルギーセンター賛助会員 **47,520円**
- ◆ 一般 **59,400円**

受講料が割引になる賛助会員制度をぜひご利用下さい!

<https://www.eccj.or.jp/member/index.php>

開催時間

東京会場
1日目 13~18時
2日目 10~16時

鹿島会場
1日目 13~18時
2日目 8時半~15時



◆開催案内メールをご希望の方は貴社名・お名前をご明記のうえ、teceduc@eccj.or.jpにメールをお送りください。